

## 一般財団法人 有本積善社 第 63 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 6 年 10 月 24 日（木）16：00～17：00
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：  
委員総数： 7名  
出席委員数： 5名  
出席委員の氏名： 水嶋純作、山内茂樹、今安博和、山下美晴、楠崇智（マルロント含む）  
欠席委員の氏名： 尾関善之、松井恭子  
放送事業者側出席者名： ジェネラルマネージャー 時岡浩二  
技術チーフ 上田秀篤

### 4 議題

#### (1) 報告事項

- ① 研修を修了した女性パーソナリティ 1 名が、7/31（水）朝の番組から前任パーソナリティ付き添いで実践研修中であったが、9/4（水）で付き添いを終了し、9/18（水）から単独で務め始めた。原則第 1・3 水曜日の朝の番組を担当している。
- ② 男女各 1 名の新パーソナリティが 10/9（日）に 7 回の研修を修了し、来る 11/23（土）14:00～29 のななこウィークエンドプラス（収録放送）からデビューする予定。
- ③ 9/16（月）に西市民プラザ 1 階ホールで行われた「第 1 回ななこフリーマーケット」の様態を通常のお昼の番組「晴れのち 775」を拡大し、第 1 部 12:00～12:49、第 2 部 13:00～13:59 で生中継放送した。ステージ出演した海洋少年団と大江高校音楽グループの演技などを放送した。
- ④ 9/22（日）10:50～11:00、12:00～12:59 に海上自衛隊北吸係留所からオータムフェスタ 2024 の様態を公開生中継放送した
- ⑤ 9/29（日）に開かれた第 35 回魚まつりを現場取材し、関係者のインタビュー音声などを 10/2～7 の毎日、商店街インフォメーション（10 分間）の枠で放送した。
- ⑥ 10/5・6（土・日）の 2 日間、赤れんがパークで行われた舞鶴市主催の「かたふりフードフェス」に司会者 2 名を派遣し、5 号棟ステージと博物館前ステージでイベント総合司会を行った。5 号棟ステージではパーク内のフードコートからの食レポ中継、赤れんが博物館前での FM まいづる音楽番組の公開収録も行った。以下のイベントは公開収録し放送（予定）した。
  - ・ 10/5 11:15～旧軍港横丁グルメトークショー（5 号棟ステージ）  
※ 放送日時：10/20（日）13:00～14:00
  - ・ 10/5 11:35～かたふりフェスグルメ横丁 PR・東舞鶴高校 PR（博物館前ステージ）  
※ 放送予定日時：未定
  - ・ 10/6 11:30～グルメ横丁 PR（博物館前ステージ）  
※ 放送予定日時：10/27（日）13:00～13:30
  - ・ 10/6 13:00～『音楽とりわけ皿』（博物館前ステージ）  
※ 放送日時：10/12（土）13:00～13:50 再 10/13（日）10:00～0:50
- ⑦ 10/17（木）16:00～16:49 の Premium Kyoto は高浜町から若狭高浜たらふく市場開設 1 周年を記念して公開生中継放送した。
- ⑧ 10/27（日）の衆議院選挙に伴い、10/15（月）から 26 日（土）まで JCBA（日本コミュニティ

放送協会)が一括受注した政党CMを、10/21(月)から27日(日)当日までは京都府選挙管理委員会発注の投票啓発CMを放送中。

(2) 番組審議:

2024.9.25(水)9:21~33 放送 明るい終活ラジオ

パーソナリティ: H.A(看取り士)

ゲスト: 薬剤師 C.F(FMまいづるパーソナリティ)

番組スポンサーの葬祭業専務取締役

今回のテーマ: 健康寿命にかかる重要ポイント7項目

(喫煙、飲酒、食事、運動、睡眠時間、社会的な関係、定期的健康診断)

5 議事の概要

- ① 上記(1)項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記(2)項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① 終活というテーマが、斬新でありながらも悲壮感無く番組として成立している事が素晴らしいと思う。
- ② 全ての人に関係する興味をもてるテーマだと思った。
- ③ 処方以外で薬剤師の方のお話しを聞く機会があまりないので、特別感があり、当たり前なことでも改めて考えるきっかけになると感じた。
- ④ 落ち着いた終活を行えるよう、健康に気をつけて悔いなく暮らす。という事は、どう充実した生き方を見つけるか、という事を考えさせられた。
- ⑤ 今後のゲストの広がりや選定、番組の構成がどう進み変化して行くのか想像がつきにくいので、未長い番組継続に向けて、丁寧な検討が必要だと感じた。
- ⑥ 実際の看取り体験談等、よかった事や後悔等も含めてゲストに話していただくことなどを検討してもよい。
- ⑦ 終活というテーマが非常に大きく、その割には放送時間が短い。今回のテーマだと7回に分けて各項目を深掘りするのがいいかもしれない。
- ⑧ なぜ看取りが必要なのか、看取りをしたときの体験などをパーソナリティ自身が自分の言葉でしゃべってもらおうとよい。
- ⑨ 終活はすごく大事なテーマで、看取りが社会的に広がるとよい。
- ⑩ 終活の実務は、相続、墓じまいなど多岐にわたる。ある銀行が扱っている「贈与信託」などの仕組み解説など、実際に直面しそうなテーマを逐次取り上げて欲しい。
- ⑪ 直接、死に関わることでなくても、元気で老後を送っている人の話、生きがいなど若い人でしゃべりたい人がいれば話してもらおうのもよい。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会に出た意見を局内会議で確認した。上記の意見を、担当パーソナリティにも伝えるとともに番組編成・構成に活かしていくこととした。(令和6年10月31日)

- 8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日
- ① 令和6年11月2日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
  - ② 令和6年11月2日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

- 9 その他の参考事項  
なし

以上